中村図書館　令和２年度　利用者懇談会

日　　時	令和２年12月14日(月) 11：00～12：00	場　所	中村図書館集会室
参 加 者	ホーメックス㈱名古屋支店：小林、河村、増田 図書館利用者　８名	作成者	増田

【次　第】

1　開会挨拶
2　新型コロナウイルス感染症への対応
3　令和元年度実施事業
4　質疑応答
5　閉会挨拶

【議　事】

1　開会挨拶

ホーメックス株式会社名古屋支店長　小林、ホーメックス株式会社名古屋支店主任　河村、名古屋市中村図書館総括責任者　増田による挨拶

2　新型コロナウイルス感染症への対応

中村図書館総括責任者　増田より、新型コロナウイルス感染症予防のため臨時休館、臨時窓口設置、部分開館から現在に至る流れ、感染予防対策、現在の実施状況について報告

3　令和元年度実施事業

中村図書館総括責任者　増田より報告

4　質疑応答

○学校との連携

（利用者）令和元年度実施事業の説明に「学校図書館との連携で図書館ディスプレイの手伝い」とあったが、何校ですか。その他に学校との連携で行っていることはありますか。

→（増田）１校です。その他にはブックトークやブックホスピタル、学校向け団体貸出などを行っています。

○動画配信

（利用者）新型コロナウイルス感染症の流行により、外出せずにおはなし会を見られる動画の読みきかせや、オンラインでの配信を考えていますか。

→（増田）現在、HPに静止画像ではありますが、短い朗読の音声を上げております。読みきかせ動画についても検討します。

○秀吉・清正記念館との連携

（利用者）記念館の展示に合わせて、図書館の集会室で学芸員に講義をしてもらえると理解が深まるので、是非企画してほしい。

→（増田）検討いたします。

○秀吉・清正コーナー

（利用者）図書館の秀清コーナーは暗く、奥まっているので行きづらい。郷土資料と秀吉・清正資料の区別がつかないので考えていただきたい。

→（増田）防犯のためにも館内を明るくすることは重要と考えています。秀吉・清正コーナーをわかりやすくするとともに、照明についても今後考慮いたします。

○展示、書架

（利用者）テーマ展示やおすすめ本紹介展示は、選びやすいので継続してほしいと思います。本の配置につ

いては棚で覚えているので、細かく変えないでほしい。
→（増田）ありがとうございます。本の配置は在庫の量により移動することはありますが、基本は変えず、大幅な移動があればお知らせします。

○団体貸出
（利用者）大活字本を老人会などで借りたいが、団体貸出の配送サービスがあると良いと思う。
→（増田）ご提案ありがとうございます。検討いたします。

○資料の充実
（利用者）新刊本を入れることは勿論だが、古くなった本の買い替えをしてほしい。
（利用者）中村区の郷土がわかる資料を充実させてほしい。わかりやすい場所に置いてほしい。
→（増田）秀吉・清正コーナーの展示を、カウンター横に移動しました。資料の充実についても考慮します。ご希望の本があればリクエストをお願いします。

○広報
（利用者）中村図書館を PR するために、図書館だよりを作り学区の回覧板を利用してはどうか。
→（増田）予算と工数の問題はありますが、有効な広報であると思っています。他の方法も含め検討していきます。

○新型コロナウイルス感染症について
（利用者）コロナ関連や感染症についての展示コーナーを作成するのはどうか。
→（増田）テーマを決めた展示で以前行いましたので、再度企画し展示します。
（利用者）ブックシャワー（書籍除菌機）購入の予定は
→（小林）予算の都合もありますので、検討させていただきます。

○利用率
（利用者）利用者が減っていることについての分析、対策は
→（増田）毎日の入館者数、利用者数、貸出冊数を出して分析しています。月曜開館日の利用が少ないため、月曜開館日を明記した貼り紙を掲示し、イベントや本日の利用者懇談会についても月曜に行うなど、周知に努めています。

○名古屋市と指定管理
（利用者）名古屋市鶴舞中央図書館や中川図書館との繋がりは。双方で利用者増について取り組んだり、助言を受けたりしているか。
→（小林）定例会や館長会にて毎月の利用統計を出し、数字が良い図書館で行ったことなどを聞いて参考にしております。モニタリング館からの助言も受けています。

○電話対応
（利用者）以前、開館情報を電話にて尋ねたが、「どうしてそんなことを聞くのか。」という雰囲気が伝わってきた。スタッフに対して強く指導してもらいたい。
→（ホーメックス）大変申し訳ございませんでした。今後そのようなことのないようにいたします。

○『ホンき』について
（利用者）『ホンき』事業により、令和元年に受け入れた本は想定内であったか。
→（参考）令和元年度 715 冊寄付 12,079 円 → 7 冊受入
→（小林）中古本のレートが変動するなど、ままならない状況もありますが、会社としては 1 冊でも多くの本を中村図書館に受け入れたいと考えています。

○ボランティアの協力について
（利用者）図書館の業務をスタッフのみで行うのは難しいのではないか。文化小劇場のように運営ボランティアを募って、運営に参加してもらってはどうか。
→（増田）良い提案をありがとうございます。何か良い形で参加してもらえるができないか検討させていただきます。

5　閉会挨拶